

厚別中学校

札幌市立厚別中学校

第12号

令和7年3月25日(火)

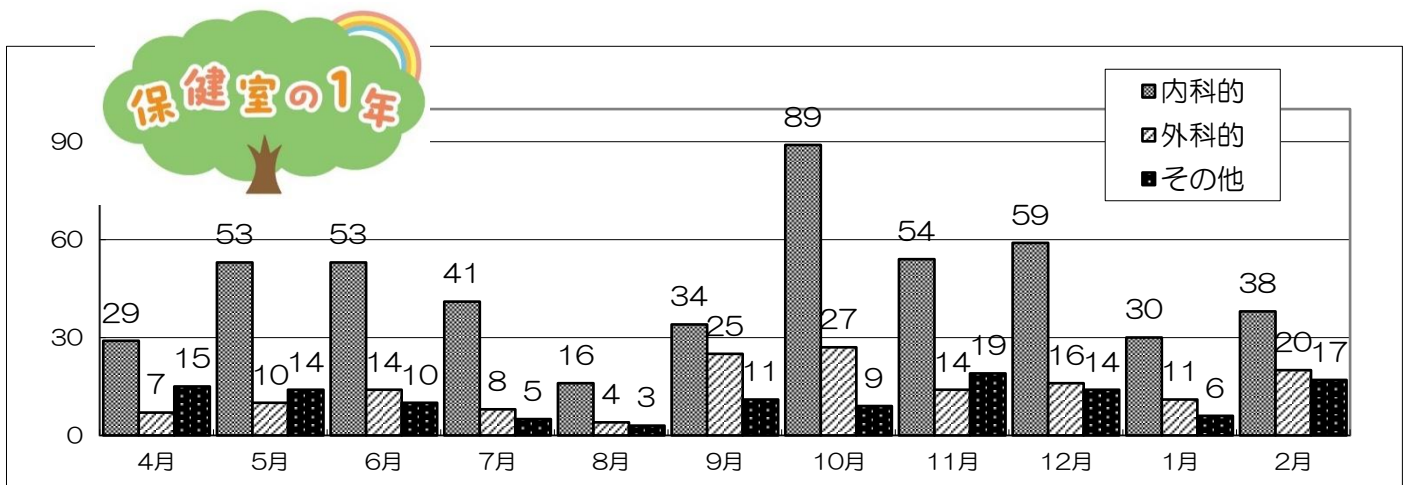
3月の保健目標

1年間を
振り返ろう!



「雪が解けると何になりますか?」という問いかけがあります。正解は「水になる」…それももちろん正解ですが、もう一つの答えがあります。それは「春になる」です。

学年末になりました。みなさんはどんな1年を過ごしましたか?
まもなく、雪が解け、動物や植物が一斉に動き出す時期がやって来ます。みなさんも4月からの新たな学年に向けて、準備を始めていきましょう。



*このグラフは、令和6年4月6日~令和7年2月28日までをまとめたものです。



来室者
775人

ケガ
156人

病気
496人

保健室に来た人
 多かった月: 10月
 少なかった月: 4・7月

今年度の保健室の利用で、来た人が一番多かった月は10月で1日平均5.7人、逆に来室の少なかった月は4月と7月で1日平均3.2人でした。

曜日別では「月曜日」がもっとも多く、次に「水曜日」が多くなっています。また、最も多く来た時間帯は「2時間目が終わった後の休み時間」でした。昨年度は、「始業前」から体調が悪いという人の来室が、全体の6.6%と少し気になりましたが、今年度は2.7%と少なくなっています。また、昨年度同様、9月、10月はケガでの利用が多く見られました。

10月ごろから、全市的インフルエンザの流行も見られ、多くの学校で閉鎖を行いました。厚別中学校では発熱や風邪症状による欠席は少し多く見られたものの、閉鎖することなく過ごすことができました。

皆さんは、今年1年健康に過ごすことができましたか?

多かったケガ
★ 打撲

多かった症状
★ 頭痛



春休みのうちに
やっておこう

気になるところの治療をして
おきましょう



身の回りの整理整頓をしましょう



けがや事故に気を付けましょう

雪が解けて、自転車に乗り始める人も多くなりますね。道が凍っていることもあります。十分気を付けましょう。

また、部活動の練習のときなど、周りをよく見てけがをしないようにしてくださいね。



ゆっくりする時間をも
持ちましょう

好きなことを
する時間を作って
エネルギーを
チャージしておき
ましょう



新学期の準備をしておきましょう



お便りなどをよく
見て、足りないも
のがないか確認し
ておきましょう



振興センターの手続きを忘れていませんか？

重要

日本スポーツ振興センター(以下振興センター)の災害共済給付制度は、学校管理下(登下校や部活動を含む)の事故などによる負傷(けが)、又は疾病(病気)に対して支給されるものです。振興センターの給付には、保護者の方が治療を受けたことを学校に申し出て、お渡しした書類に医療機関で必要事項を記入して、学校に提出する必要があります。

振興センターの給付を受ける権利は、その給付事由が生じた日から2年間請求を行わないと、時効となり消滅してしまいます。

申請の有無について個別に確認等はありません。申請を忘れていた場合などがありましたら、学校(Tel.898-3257)へご連絡ください。

保護者の方へ

保健関係書類等の記入と提出をお願いします

本日、お子さんに、健康カード、運動器検診問診票、健康調査等、新年度の保健関係の書類等を、すべて封筒に入れてお渡ししています。

お忙しい中申し訳ありませんが、4月1日以降に御記入をお願いいたします。封筒の表面に、提出していただく書類等のチェック欄を設けていますので、よく御確認いただき、始業式 4月8日(火)に新学級で担任へ提出してください。



それではみなさん、4月にまた

元気な笑顔で会いましょう!



養護教諭 坂口真理

